

さいたまスクールダッシュボードNEWS

Vol 1 2023.12

さいたま市立教育研究所

子どもたちの可能性が広がる ～スクールダッシュボードの活用～

GIGAスクール構想により整備された1人1台の端末（以下、タブレット）の活用が進み、今、学校の風景が大きく変わろうとしています。本市では、GIGAスクール構想が目指す新たな教育の姿の実現に向けて、「さいたま市スマートスクールプロジェクト*」を推進しています。

教育活動のあらゆる場面でタブレットが活用されていくと、日々様々なデータが生み出され、蓄積されていきます。これらのデータを効果的に活用し、子どもたちへの指導や支援に役立てていくために、本市では、市内の小・中・特別支援学校において、スクールダッシュボードを導入します。

このNEWSでは、「スクールダッシュボード」の概要や取組について、市民の皆様にご理解いただき、安全に教育データを利活用することで、さいたま市の教育がよりよく変わっていく様子を、定期的に情報発信してまいります。



*さいたま市スマートスクールプロジェクトについて

スクールダッシュボードとは

スクールダッシュボードは、子どもたちの学習の進み具合や記録、出席状況や心身の変化をグラフや表にして分かりやすく表示するシステムです。

スクールダッシュボードの画面イメージ



① 子どもたちがアンケートに回答した心身の様子や生活の状況をクラスでまとめて表示したり、個別に表示したりすることができます。また、時間の経過とともに変化する心身や生活の様子を表示することもできます。

② 授業ごと子どもたちの学習の理解度や満足度などをグラフで表示します。また、学習アプリやタブレットの使用状況の記録と学習の記録の様子を合わせた結果が表示されます。

③ 子どもたちが回答したアンケート結果は、特定記述や項目の数値に応じて目立つように表示されます。例えば、「いじめ」「自殺」といった危険性の高い言葉に反応するようプログラムされています。この表示は、子どもたちへの個別の対応が必要である可能性を示します。

教師がスクールダッシュボードを効果的に活用することで、子どもたちの学習や生活の状況に合わせたきめ細かな支援が可能になります。

安全・安心な環境でのデータの取扱いについて

各学校において保有するデータに含まれる個人情報につきましては、個人情報保護法等の法令を遵守するとともに、本事業における個人情報の利用目的に従い、プライバシーにも十分留意しながら、適切に取り扱ってまいります。

なお、データの取扱いにつきましては、政府のセキュリティ基準を満たしたクラウドサービスにおいて、万全の安全対策が講じられた環境で行ってまいりますので、御安心ください。

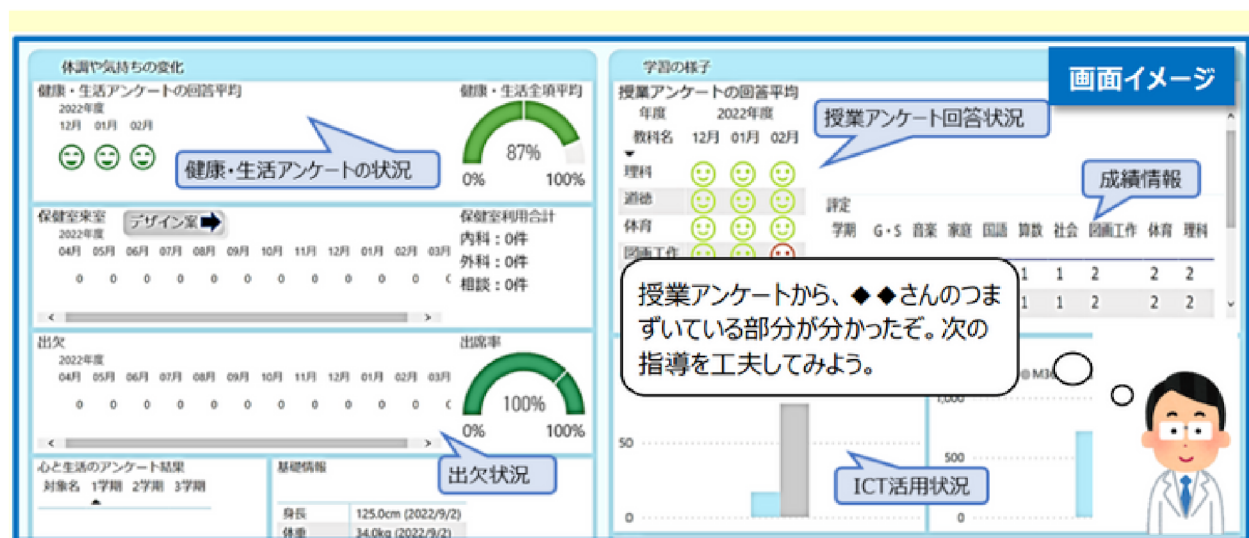
スクールダッシュボードで変わる学校の姿

子どもたちに、自分の目標に向かって主体的に学ぶ力を育てていくためには、教師が子どもたち一人ひとりの様子を適切に把握しながら、個々の状況に合わせた指導や支援を行っていくことが重要です。日々の教育活動を通して蓄積されていく様々な教育データを、教師が効果的に活用することは、子どもたちの可能性を大きく広げることにつながっていきます。

●これまででは…



●スクールダッシュボードを活用することで…



スクールダッシュボードは、これまで様々な形で記録・保存されてきた情報やデータを集約し、一瞥で教職員が見られるようになります。教職員がお子様の様子を的確に把握することができるようになることで、より効果的な指導・支援につなげることができるようになります。

次号では、活用によって期待される効果の具体例やテスト運用についてお知らせいたします。

さいたまスクールダッシュボードNEWSでは、さいたま市教育が進めるスクールダッシュボードが、どのように活用されていくのか、さらには、子どもたちの学びや学校の授業をどのように変えていくのかをお知らせしてまいります。

皆様からの御意見・御感想をお待ちしております。二次元コードからお願いします。



御意見・御感想はこちら